

**令和 4 年度 第 1 回
富士見市障害者市施策推進協議会議事録**

日 時	令和 4 年 7 月 2 5 日 (月)		開会	午前 1 0 時 0 0 分		
			閉会	午前 1 1 時 3 0 分		
場 所	市民福祉活動センターぱれっと					
出 席 者	委 員	小菅委員	田嶋委員	朝倉委員	齊藤委員	小川委員
		○	欠	○	欠	○
		木内委員	小池委員	国分委員	小寺委員	瀬尾委員
		欠	○	○	○	○
		高橋委員	長澤委員	橋本委員	鶴澤委員	古川委員
		○	○	○	○	○
		細野委員	和田委員			
	○	○				
事 務 局	障がい福祉課 水口課長、新山副課長、加治係長、三浦係長、池田主任、谷田主任、小泉主事					
公 開 ・ 非 公 開	公開（傍聴者なし）					
議 題	1. 協議会開会 2. 人事異動による委員紹介、事務局紹介 3. あいさつ 4. 今期のスケジュールについて 5. 議題 (1) 専門部会報告 ① 権利擁護・コミュニケーション部会 ② 相談支援部会 (2) 協議事項 ① 基幹相談支援センターの運営と評価について ② 地域生活支援拠点の運用と評価について ③ 第 4 期富士見市障がい者支援計画における障がい者支援計画実施状況の検証について 6. その他 7. 閉会					

議事内容

事務局	<p>1. 協議会開会</p> <p>人事異動により富士見特別支援学校の齊藤七実委員が新たに委嘱された。本日は公務により欠席。また、事務局も人事異動等があったため職員を紹介。</p>
会長	<p>また、聞こえない方への配慮として、表情や口元の動きが見えるマスクを本日委員に配布。この会議でも活用していただきたい。</p> <p>2. 会長挨拶</p> <p>コロナがぶり返してきているのでスムーズな進行に努めたい。本日も忌憚のない意見をお願いしたい。</p>
事務局	<p>3. 今期のスケジュールについて</p> <p>今期の内容について、事務局より別紙①に沿って説明。令和5年度が計画策定年となるため、現行の計画の進捗状況調査及び検証を行っていく。</p>
部会長	<p>4. 議題</p> <p>(1) 専門部会報告</p> <p>① 権利擁護・コミュニケーション部会（別紙②参照）</p> <p>第1回目を7月1日（金）に開催。委員より、「埼玉県視覚障害者の生活と健康を守る会」の活動報告があった。移動の問題、65歳になると介護保険サービスが優先になる「65歳問題」、就労の問題、駅の無人化やホームドアのない駅での転落事故等、様々に課題があるとのことだった。また、防災啓発チラシの作成に向けて検討を行った。タイトルを決定し、次回以降は内容についての検討を行い、年度内に作成する予定。また、危機管理課職員から市の防災についての説明があり、意見交換を行った。福祉避難所や避難行動要支援者の取組みなど、危機管理課や福祉政策課と緊密に連携することが必要と感じた。</p>
部会長	<p>② 相談支援部会（別紙③参照）</p> <p>第1回目を7月8日（金）に開催。部会会議の他、児童、精神、就労、地域拠点の4つの専門チームに分かれて協議を進めている（別紙資料に沿って説明）。地域生活支援拠点は昨年度から開始。地域生活支援拠点の取組みの一つに「人材</p>

部会長	<p>の確保・要請」があり、事業所同士のつながりや事例検討・課題の共有などを次年度から取り組むこととした。</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>① 基幹相談支援センターの運営と評価について</p> <p>別紙④に沿って所長より報告。委託相談は、生活全般について相談を伺う。計画相談は、サービスについて、就労は就労関係の相談、就労定着支援は、定期的に会社訪問して話を伺っている。就労者数は159人から166人に増加した。地域移行について、朝霞保健所や医療機関、事業所と連携し、「おうちに帰ろうプロジェクト」を実施し、退院後の支援も行った。</p>
部会長	<p>② 地域生活支援拠点の運用と評価について</p> <p>別紙⑤について所長より報告。昨年度から開始し、昨年度は児童の登録1名と成人2名の緊急対応を行った。児童が利用できる社会資源、特に緊急時に宿泊できる所が少ないという課題がある。</p>
事務局	<p>③ 第4期富士見市障がい者支援計画における障がい者支援計画実施状況の検証について</p> <p>資料は、第5期の計画を策定するにあたり、第4期の計画について関係各課に調査を実施したもの。これをもとにご意見を伺いたい。120項目あるので本日は41まで検討。重点的に取り組んだ事業を中心に説明する。</p>
委員	<p>(No.1.2.3.10.12.15.19.21.24.25.26.30.31.32.35について説明。)</p> <p>No.24(精神保健・難病疾患などへの支援)について補足。富士見市は先駆的に取り組んでおり、県内でも珍しい。障がい者家族のトラブルで警察が介入しても医療(精神科)につながらない人も多く、保健所に連絡が入るが、こういった時に地域生活支援拠点等で補える仕組みが大事。</p>
委員	<p>No.18。方向性に「ICTの普及からFAX番号を次期計画から削除」とあるが、FAXは無くしてほしくないと思う。</p>
事務局	<p>市役所等の案内にはFAX番号を掲載しており、一定以上の効果があったため、掲載は続けるが計画上は達成したということで削除している。</p>

委員	了承。それから、市役所で聴覚障がいについて理解してもらえないと感じたことがあった。粗大ごみの件で環境課に FAX したところ、何度も留守番電話に入っていた。改めて、聞こえないから FAX じゃないとわからないと伝えたが、担当者は理解していないようだった。
委員	粗大ごみについては、環境センターにつなぐコールセンターがあるので、そこに「障がいのある方は環境課に連絡を」としておくが良い。受付時間を限定していたりアクセシビリティが悪いので、市民が不便に感じていることについてもう少し考えてほしい。「おうちに帰ろうプロジェクト」は、家族や病院の支援だけでは退院が難しい長期入院患者について、地域で当たり前に受けてもらえるよう取り組んでいる。
委員	No.1 の障がい者への理解促進について、精神障がいは怖いと思われており、なかなか理解してもらえない。市民に知ってもらえる機会を設けてほしい。No.25 のグループホームの確保について、精神障がい者は他の人とシェアした生活が難しいため一人で住めるグループホームを考えてほしい。
委員	他市でもグループホームが増えているが、職員のスキルアップが必要であり、横のつながりが重要。重大な事件があると精神障がいがあるのではないかと言われ、報道の在り方も含めて考えていきたい。
委員	タクシー券について。初乗り料金の補助だが、行きたい所に行こうとすると結構な額になる。タクシー券を使い、さらに手帳割引を使おうとすると運転手に嫌な顔をされる。初乗り分ではなく、金券という形で自由に使える制度にしてほしい。燃料費補助は、ガソリン代が高騰している中で額が少ない。
部会長	タクシー券は、年度毎にどの程度利用者がいるのか計画に経年で掲載して考えると良いのではないか。50 周年記念事業では、あいサポート運動の活動等好事例を出して、市民が自分に何ができるのか考えるきっかけになると良い。
委員	タクシー券は 1 枚 100 円などの金券にして、1 回に複数枚使えるようになると良い。1 回 1 枚しか使えないのは不便。
事務局	現行では、1 人年間 50 枚。腎臓疾患の方は 66 枚。運用は県

会長	<p>から来ている。申請してタクシー券をもらっても1枚も使わない人もいるし、全部使う方もいて人それぞれ。県とタクシー業界が協議して、令和5年度からは1回に2枚使えるようになる見込み。燃料費は年間12,000円で、今のところ変わる予定はない。</p>
委員	<p>タクシー券を使うと運転手が嫌な顔をするというのは、市から県へ、県からタクシー協会に伝えるようにしてほしい。</p>
委員	<p>先程、精神障がいについて学ぶ機会があると良いという話があったが、「(特非)サポートハウスみんなのて」では「夜明け前」という100年前に精神病者を救うドキュメンタリー映画の上映権を持っている。上映する予定だったがコロナで中止になった。東日本大震災後の障がい者のことを描いた「星に語りて」もある。活用してもらえればと思う。</p>
事務局	<p>No.14の「ユニバーサルデザインのフォント採用」とは？</p>
事務局	<p>見やすい字体のこと。 5.その他</p>
委員	<p>事務局よりお知らせ。 ①12月3日に、市政施行50周年記念事業として、あいサポートフェスティバルを開催する。別紙実施要領のとおり。 ②コロナの交付金で、今年もむさしの作業所のお花の配置、ふじの木作業所とゆいの授産品配布を行う。また、市内医療機関にコミュニケーション支援ボードと透明マスクを配布する予定。 ③重度心身障害者医療費助成の制度が変わる。毎年所得審査を実施。また、県内の医療機関は現物給付になり窓口負担なしで受診できる。 ④9月27日、精神保健福祉講座を開催。テーマは、ネット依存症について。</p>
事務局	<p>委員より あいサポートフェスティバルの手話狂言は視覚障がい者でも楽しめるのか。音声サポートなどがあるのか。 狂言は手話で行うが音声もある。また、予めあらすじを音声CDにして希望者に配布する予定。国立能楽堂の協力で触る模型も展示する。視覚障がい者のガイドも付ける予定。視覚</p>

委員	障がいのある方にも楽しんでもらいたい。
委員	先日の参議院選挙で、投票所に点字やコミュニケーションボードがあるとの看板があったが、実際どうなのか？スタッフには透明マスクをしてほしいと思った。
委員	点字の候補者一覧表を持ってきてもらった。
委員	先日、参議院選挙に車いすで行ったが、今までで一番気配りがされていて、とても良い対応だった。
委員	(朝霞保健所)まもなく産休に入るため委員を交代する。次回から斉藤担当部長が参加する。
事務局	次回協議会は11月の予定。日程等は改めてお知らせする。
会長	6.閉会

